

21054 心理検査法 Methods of Psychological Test		3年次～ 通年 4単位	
担当者	渡部 雪子	履修可能学科	E Pe Pc C W F N
		関連資格	心理 (W)
サブタイトル	心理検査の理論と倫理, 体験学習による自己理解		
授業内容 ・ ねらい	<p>(1) 心理検査の基礎： 心理検査の条件（信頼性，妥当性など）や種類について講義形式で学習します。</p> <p>(2) 心理検査の倫理： 体験学習を行うにあたり，心理検査を使う上で守るべき倫理的配慮を学習します。</p> <p>(3) 心理検査の体験学習： 様々な心理検査を体験し，それぞれの心理検査の背景理論，実施法を学び，自分の結果を自分で解釈します。 授業を通して心理検査の知識を習得し，自己理解を深めてもらえればと思います。</p>		
授業計画	<p>(1) 心理検査の基礎 心理学的アセスメントと心理検査 心理検査の条件（信頼性，妥当性） 心理検査の種類</p> <p>(2) 心理検査の倫理 対人援助職の倫理 心理検査の倫理 心理検査を実施できないとき</p> <p>(3) 心理検査の体験学習： 子どもの発達（知能・言語・社会性）に関する検査 親子関係に関する検査 人格・性格に関する検査</p> <p>前期は主に（1）と（2）を行います。講義が中心になります。後期は主に（3）を行います。心理検査の体験・解釈の実習と，背景理論や実施法に関する講義が中心になります。</p>		
教科書 参考書	教科書は指定しません。授業中に必要な資料を配布します。		
評価方法	出席，授業態度，テストまたはレポート，によって評価します。 その他，毎回の授業で小レポート（50～100字程度）を提出してもらい，評価に含めます。		
事前準備学習 履修条件等	授業の中で，鉛筆，サインペン，色鉛筆などを使用することがあります。 これらの道具が必要なおときには，その前の授業のときに伝えます。		